

# JACET Kansai Newsletter

No. 61 May 26, 2012

社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 野口 ジュディー (武庫川女子大学) (Chapter President: Judy Noguchi, Mukogawa Women's University)

事務局: 〒603-8555 京都府京都市北区上賀茂本山 京都産業大学 文化学部 第3研究室棟 植松茂男研究室内

(Chapter Office: c/o Shigeo Uematsu, Faculty of Foreign Studies, Kyoto Sangyo University)

E-mail: jacetkansaichapter@gmail.com URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

## 「君の名は」

副支部長 田地野 彰

平成25年8月末に京都大学で開催される第52回国際大会の世話役を仰せつかりました、田地野彰です。会員の皆さまにはいろいろとお世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新年度が始まりすでに1ヶ月が経ちました。そろそろクラスの雰囲気ができあがり、学生たちの顔もはっきりと見えてきたころでしょうか。この時期、私が最も気にかけているのは、学生一人ひとりの名前をいかに頭に入れるかということです。出会い時の自己紹介しかり、人間関係は言うまでもなくお互いの名前を知ることから始まります。縁あって集まった者同士、交流を深めるためにも顔と名前はぜひ一致させたいところ。多くの講義科目とは異なり、英語の授業は相対的に少人数クラスです。ですから英語授業は学生にとって単に英語を学ぶ場であるのみならず、友人をつくるための場として重要な機能をもっていると思います(新入生にとってはとくに)。そうした場において、英語を教えることにとどまらず、学生同士の横のつながりをつくる機会を提供することも英語教員の大切な役割だと思うのです。私自身、授業では学生の名前を呼ぶ機会を意識してつくるようにしています。教師が学生の名前を呼ぶことで、学生同士が認識しやすくなると思うからです(「いま先生にあてられたのは〇〇っていうのか」など)。

授業が教師と学生たちとの協働によって成立するものであるとすれば、両者ともクラスという同じコミュニティの一員として等しく重要であるといえるでしょう。そこで思い出される研究があります。学生の理解度や問題点に対する教師の認識を扱った研究でしたが、「教師は誰に向かって授業をしているのか? — 教師はひょっとして、想像上の学生、the collective student (寄せ集めの学生像) に対して授業を行っているのではないだろうか。もしその想像上の学生が、実際のどの学生とも一致しないならば、教師の語りはどの程度学生たちに届いているのだろうか?」と問いかけていました。

教師は、時として担当クラスに対してある特定のイメージを抱き、そのクラスイメージに基づいて授業を

行うことがあります。教材の選択や、テスト問題・課題の難易度調整においてもしかりです。教師は現実の学生としっかり向き合って、また個人差にできるだけ対応するためにも、まずは学生一人ひとりの名前を意識することが大変重要だと思います。

ただ、大学における英語教育の現実には厳しいものであることも否めません。学生にとって教師は一人でも、教師からすると毎年数百名もの学生の名前を覚えることはなかなか容易なことではありません(この年齢になるととくに!)。ちなみに今年度の私の前期担当学生数は、学部生だけで約500名です(本務校約350名、非常勤校約150名)。その上、座席指定でないことも難易度を上げていますし、しかもセメスター制で学生たちと直接教室で出会うのはせいぜい16回です。名前を覚えることが大事だとわかっていても、挫けそうになることがよくあります。

先日こんなことがありました。ある非常勤先の大学で授業を終えて廊下を歩いていたところ、3名の学生から声をかけられました。

(学生たち)「あ、タジノ先生! お元気ですか? 私たちのこと覚えてますか?」

(私)「もちろん、覚えてますよ。一昨年の火曜2限のクラスで、この建物の2階の第2教室で教えましたよね。皆さん、お元気でしたか?」

さてここまで話は弾んだものの、ここからが……。 「誰だったかな?」という検索が私の頭の中で始まり、その年の教室風景や彼女たちが座っていたおおよその座席の位置が脳裏を駆け巡りました。しかし、そこから先は……。彼女たちと近況について談笑しつつ、なにか名前のヒントはでてこないものか(そんな時に限って誰も名前を呼んでくれない!)、心の中で七転八倒していたのでした。

学内を歩いていると、嬉しいことに教え子たちから声をかけられることがしばしばあります。とくに久しぶりに会った昔の学生から挨拶をされるのは、まさに教師冥利に尽きるというものです。そのようなせつかくの機会にさっと相手の名前を言えればまさに教師の鑑といえるのですが、私はまだまだそこまで到達で

きていません。中学校や高校の現場では当たり前のことが、大学ではかならずしも実行できない — このことが大学教員として私自身いつも歯がゆく感じていることです。授業回数が少ないことから、数百名の学生一人ひとりの名前を覚えることは非常に難しいことではありますが、教壇に立つ者として（そして自分への挑戦の意味も込めて）学生の名前を覚える努力は今後も続けたいと思っています。

最後になりましたが、来年の国際大会では会員の皆さまをはじめ、海外からも多くの研究者が参加される予定です。会場校の世話役の一人として、大会に参加される方々にとって少しでも実りの多い場になるよう精一杯、務めを果たしていく所存です。そして大会での交流を通じて、私自身、一人でも多くの参加者の「お名前」を覚えることができればと思っています。

### ■今年度のイベント・カレンダー■

下記は、現時点で今年度（平成24年度）に予定されている JACET 関西支部の活動です。是非ご予約下さい。

日時(date)	行事・概要(event)
2012/6/16	2012 年度関西支部春季大会@大阪大学 JACET Kansai Chapter Spring Conference
2012/7/28	第 1 回支部講演会@同志社大学今出川 キャンパス Kansai Chapter 1 <sup>st</sup> lecture meeting, Doshisha University Imadegawa campus ・支部役員会
2012/9	2012 年度関西支部秋季大会 発表公募 (詳細日程は後 日発表)
2012/10/6	第 2 回支部講演会@神戸国際会館(仮) Kansai Chapter 2 <sup>nd</sup> lecture meeting ・支部役員会
2012/10	『JACET Kansai Journal (JACET 関西支 部紀要)』15 号投稿原稿締切 (詳細日程は後 日発表)
2012/11/24	2012 年度関西支部秋季大会@京都産業 大学 JACET Kansai Chapter Autumn Conference, Kyoto Sangyo University ・関西支部総会
2013/3/9	第 3 回支部講演会@関西学院大学大阪 梅田キャンパス(仮) Kansai Chapter 3 <sup>rd</sup> lecture meeting (TBA) ・支部役員会
2013/3/31	JACET Kansai Journal 『JACET 関西紀 要』15 号刊行

なお、上記イベントは、諸事情により、断りなく日程・場所・内容等に変更が生じる場合がございます。最新情報は JACET 関西支部のホームページ

(<http://www.jacet-kansai.org/>) にて随時更新しておりますので、ご確認下さい。

Check the Kansai Chapter website for details:

<http://www.jacet-kansai.org/>

### ■支部研究会のご案内■

JACET 関西支部では 8 つの研究会が活発に活動しています。以下に、本年度の各研究会名、代表・副代表者名、代表・副代表者連絡先を紹介します。各研究会では原則として、常時、新入会員の申込みを受け付けておりますので、興味・関心のある研究会がありましたら、お気軽に各研究会の代表者までご連絡ください。また、最新の活動情報は JACET 関西支部 HP にてご確認ください。

JACET Kansai Chapter has the following eight Special Interest Groups (SIGs) that meet regularly. Some of the SIGs have been in operation for more than ten years but according to the JACET policy, they are run as two-year projects, being renewed every two years with new leaders. For more information, refer to <http://www.jacet-kansai.org/kenkyukai.html>.

#### ◆文学教育研究会 (Literature in Language Education)

代表 : 安田 優 (北陸大学)

[masaruyasuda1969@gmail.com](mailto:masaruyasuda1969@gmail.com)

副代表 : 森永弘司 (同志社大学非常勤)

[koji@papiko.com](mailto:koji@papiko.com)

#### ◆学習英文法研究会 (Pedagogical English Grammar)

代表 : 岡田伸夫 (関西外国語大学)

[okadan@cameo.plala.or.jp](mailto:okadan@cameo.plala.or.jp)

副代表 : 甲斐雅之 (京都女子大学)

[kai@kyoto-wu.ac.jp](mailto:kai@kyoto-wu.ac.jp)

#### ◆ESP 研究会 (English for Specific Purposes)

代表 : 桐村 亮 (立命館大学)

[kirimura@fc.ritsumeit.ac.jp](mailto:kirimura@fc.ritsumeit.ac.jp)

副代表 : 照井雅子 (近畿大学)

[terui@kindai.ac.jp](mailto:terui@kindai.ac.jp)

#### ◆海外の外国語教育研究会 (Foreign Language Education Abroad)

代表 : 和田勝明 (常磐会学園大学)

[jijisaki@nifty.com](mailto:jijisaki@nifty.com)

副代表 : 松浦京子 (京都産業大学附属中高等学校)

[pxi14004@nifty.ne.jp](mailto:pxi14004@nifty.ne.jp)

#### ◆教材開発研究会 (Materials Development)

代表 : 大内和正(大阪産業大学(非))

ouchi@kitaoji.com

副代表: 仲川浩世(関西外国語大学短期大学部)

hgaeru@yahoo.co.jp

◆リスニング研究会 (Listening)

代表 : 濱本陽子(関西大学非常勤)

handinhand.yokohamamoto@gmail.com

副代表: 福地美奈子(関西国際大学非常勤)

mfukuchi2007@gmail.com

◆リーディング研究会 (Reading)

代表 : 川崎真理子(関西学院大学)

mariko.kawasaki@nifty.com

副代表: 氏木道人(関西学院大学)

dai-511@kwansei.ac.jp

◆ライティング指導研究会 (Writing)

代表 : 大年順子(岡山大学)

otoshi-j@cc.okayama-u.ac.jp

副代表: 正木美知子(大阪国際大学)

masaki@hus.oiu.ac.jp

■ 2012 年度関西支部春季大会のお知らせ ■

2012年度関西支部春季大会は、6月 16日(土)に大阪大学(豊中キャンパス)にて開催されます(発表募集は4月15日に締め切りました)。会員の皆様のご参加、お待ちしております。

The JACET Kansai Chapter Conference will be held on June 23rd at Osaka University of Toyonaka Campus.

There will be a plenary lecture, workshops, research reports, and application reports.

Refer to details at the JACET Kansai Chapter home page (<http://www.jacet-kansai.org>).

大会テーマ: 「原点に立ち返って考える大学英語教育: 未来への新たな一歩」

“Back to the Basics of University English Education: First Steps toward a Better Future”

■ 支部春季大会 JACET 会長講演のお知らせ ■

6月 16日に大阪大学で開催される支部春季大会では、JACET 会長の神保尚武先生の講演を予定しています。演題、ならびに要旨は下記の通りです。皆様のご参加をお待ちしております。

演題: 原点に立ち返って考える英語教育

要旨: 21 世紀の言語教育に多大な影響を及ぼしているのが CEFR である。CEFR は複言語主義をかかげ、広範なコミュニケーション能力の形成を目指している。この理念は日本の外国語教育政策にも参考になる。

新学習指導要領が実施され始めた中で大学英語教育はどうすべきか。大学英語教育の柱は、教養科目としてのリベラルアーツと専門基礎科目とし

ての ESP ではないか。

The 2012 Spring Kansai Chapter Conference

Theme: Back to the Basics of University English

Education: First Steps toward a Better Future

Date: June 16, 2012 (Sat.)

Venue: Osaka University, Toyonaka Campus

This Conference marks the start of the next decade after the 40<sup>th</sup> Anniversary Chapter Conference held in November 2011. JACET President Hisatake Jimbo will deliver a plenary address to open floor to timely discussions on basic concepts and issues in university English education, including CEFR, liberal arts and ESP, (Main language for presentation: Japanese)

■ 2012 年度関西支部秋季大会のご案内 ■

2012 年度 JACET 関西支部秋季大会は、11 月 24 日(土)に京都産業大学で開催される予定です。募集開始時期は、7 月下旬を予定しております。発表募集は、JACET 関西 HP (<http://www.jacet-kansai.org>) にて行いますので、奮ってご応募ください。

The 2012 Fall Conference of the JACET Kansai Chapter will be held on Saturday, November 24.

Members of the JACET Kansai Chapter are invited to present papers at the conference. Refer to details at the JACET Kansai Chapter home page (<http://www.jacet-kansai.org>).

■ JACET 関西支部開催講演会のお知らせ ■

JACET 関西支部では、7 月 28 日に招聘講師による第 1 回支部講演会を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 2012 年 7 月 28 日(土) 15:30~17:00

場所: 同志社大学 今出川キャンパス(予定)

講師: 鎌倉 義士先生(愛知大学)

参加費: JACET 会員は無料、非会員は 500 円

使用言語: 日本語

鎌倉 義士(かまくら よしひと)

愛知大学国際コミュニケーション学部言語コミュニケーション学科助教。言語学博士(イギリス・バーミンガム大学 Ph.D)。自動車部品メーカーと愛知県立高校に勤務後、渡英。バーミンガム大学英語学科での 7 年間の在籍中、日本語教育や帰国子女の教育にも携わる。専門はコーパス言語学、認知言語学、第二言語習得理論。

「英語教育に役立てるコーパス研究ー日本人英語学習者の前置詞使用の分析」

コンピューターとデータ処理技術の発展により、英語学習者の中間言語を記述するツールとして学習者コーパスが数多く構築されている。データ量と種類の充実に対し、その分析方法についての議論はまだ十分になされてはいない。この講演では、コーパス言語学の諸理論の紹介から始め、認知言語学の理論を背景とした講演者の研究を紹介する。そして、その研究結果の応用例を大学での英語指導例として提示する。

### **The 1st lecture meeting of the 2012 academic year**

Speaker: Dr. Yoshihito Kamakura, Aichi University.

Date: July 28, 2012

Venue: Doshisha University, Imadegawa Campus  
([http://www.doshisha.ac.jp/access/ima\\_access.html](http://www.doshisha.ac.jp/access/ima_access.html))

Fee: JACET member, free; nonmember, ¥500.

No need to pre-register.

Main language for presentation: Japanese.

Details available at the JACET Kansai Chapter website  
(<http://www.jacet-kansai.org>).

### **■ 事務局便り ■**

支部会員向けの各種案内の配送やメールング・リストによる情報の配信に使用いたしますので、会員情報（住所、メールアドレス、所属、電話番号など）が変わられた方は、必ずご連絡ください。

事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACET へお届けになっているメールアドレスをご確認ください。

————— . ————— . ————— . ————— . —————  
紀要、講演会案内フライヤー、ニューズレターなどのお届けに支障が生じるおそれがございますので、ご所属先や郵送先住所情報についても、今一度ご確認ください。

なお、関西支部では名簿の作成・管理は行っておりません。ご異動等のご連絡は、本部事務局 ([jacet@zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp)) までお願いいたします。

Please immediately report any changes in your address, affiliation, e-mail address, telephone numbers or other personal information to **JACET headquarters** ([jacet@zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp)).